

Challenge !

さらに前へ！住みたいまち菊川市！！

令和4年12月14日（水）午前10時00分

菊川市役所 企画財政部 営業戦略課

12月 定例記者会見

市のすがた(令和4年11月30日現在)

●人口：47,789人(前月比 -29人)

●世帯数：18,705世帯(前月比 -2世帯)

●市長リリース事項

資料1 令和4年(2022年) みんなで選ぶ！！
「菊川市10大ニュース」発表！

資料2 小笠高生が市内農産物を使って考案した！
新商品レシピのビジネスマッチングを開催します

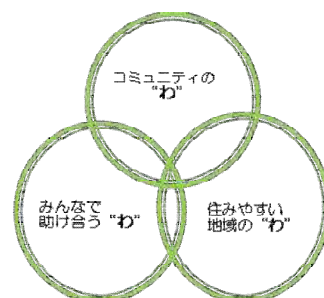
資料3 市職員有志がクリスマスに合わせた仮装でごみ拾い！
「Gommy(ゴミー) Hiroimas(ヒロイマス) Kikugawa2022」
を実施します

●情報提供事項

資料4 令和5年菊川市はたちの集いを開催します

資料5 考古学でスイーツ！？
土器片形クッキー“ドッキー”をつくろう！

資料6 『新春 福BOOK』を実施します



資料 1

菊川市長定例記者会見【令和4年12月14日】

令和4年(2022年) みんなで選ぶ！！ 「菊川市 10 大ニュース」発表！

担当：企画財政部営業戦略課営業広報係（TEL 0537-35-0924）

1 主旨・目的

令和4年(2022年)中にあった菊川市に関連するニュースを多くの方に振り返ってもらうため、「令和4年 菊川市 10 大ニュース」を発表します。

菊川市内で起こった出来事や市政ニュースの中から、営業戦略課で「令和4年菊川市の主な出来事」50項目を選定。市ホームページや公式SNS等で投票を呼びかけ、多くの皆さんの投票により10大ニュースを決定しました。

2 投票概要

(1) 投票期間

令和4年11月28日(月)～12月5日(月)

(2) 投票方法

専用の投票フォーム(L o G o フォーム)により投票

(3) 周知方法

菊川市ホームページ、菊川市公式SNS(LINE・Facebook・Instagram・Twitter)、
dボタン、茶こちゃんメール、公共施設へのチラシの配架等

(4) 対象者

どなたでも(市ホームページ利用者や公式SNS登録者等)

(5) 投票者数

358人(1人につき、最大10個まで投票可)

3 投票結果(詳細は別紙のとおり)

順位	項目	票数
1	安西叶翔投手、奈良間大己内野手がプロ野球ドラフト会議で日本ハムから指名	173
2	菊川市プレミアム付商品券「スマイルチケット2022」を販売	157
3	常葉大菊川高校野球部が秋季東海大会で準優勝	138
4	台風15号により市内各地で多くの被害が発生	137
5	菊川地域の広い範囲で断水および水圧低下が発生	135
6	茶産地・菊川の広大な茶畑を舞台に「茶畑の中心で愛を叫ぶ」初開催	113
7	上倉沢の千榎棚田が国の『つなぐ棚田遺産～ふるさとの誇りを未来へ～』に選定	109
8	ひと・まち・くらしの元気を応援「菊川産業祭2022」が3年ぶりに開催	105
9	全国からバイク愛好家が菊川に集結「パニガーレMTG」開催	98
10	田んぼアート実行委員会が「ふじのくに美しく品格のある邑づくり連合奨励賞」を受賞	91

菊川市10大ニュース「プラス1」

営業戦略課で選定した「令和4年菊川市の主な出来事」以外で、市民の皆さんの印象に残った出来事をご紹介します。

■「しずおか市町対抗駅伝」菊川市チームが市の部12位・過去最高タイムでゴール！

12月3日、第23回しずおか市町対抗駅伝競走大会が開催され、菊川市チームは市の部12位と、昨年度と同順位ながらも過去最高タイム(2時間19分12秒)でゴール。昨年度の記録が偶然ではなかったことを証明し、さらに成長した最高の走りを見せてくれました。



令和4年「菊川市10大ニュース」

順位	出来事	内容
1	安西叶翔投手、奈良間大己内野手がプロ野球ドラフト会議で日本ハムから指名【10月】	<p>2022年プロ野球ドラフト会議で、常葉大学附属菊川高校3年の安西叶翔投手が日本ハムから4位指名、菊川市出身・立正大学4年の奈良間大己内野手が日本ハムから5位指名を受けました。11月2日には菊川市役所を表彰訪問。長谷川市長と赤堀副市長からお祝いの花束を、松本教育長からは特産の深蒸し菊川茶が贈られた2人は、それぞれが強く抱負を語りました。</p>
2	菊川市プレミアム付商品券「スマイルチケット2022」を販売【10月】	<p>長引く新型コロナウイルス感染症の影響により、低迷している地域経済の活性化および物価高騰への支援のため、プレミアム率100%の商品券「スマイルチケット2022」を販売しました。</p>
3	常葉大菊川高校野球部が秋季東海大会で準優勝【10月】	<p>10月30日、秋季東海地区高校野球大会の決勝戦が草薙球場で行われ、静岡県代表として出場した常葉大菊川高校は愛知県東邦高校と対戦。決勝の舞台でも持ち味を生かし、果敢にプレーしました。結果は7-2で惜しくも敗れましたが、準優勝の成績を収め、来年春季の選抜高校野球大会出場に向けて大きく前進しました。</p>
4	台風15号により市内各地で多くの被害が発生【9月】	<p>9月23日に台風15号が静岡県に接近し、菊川市においても市内各地で多くの被害が発生しました。建物被害は準半壊1件、床上浸水4件、床下浸水93件。土砂崩れが120か所発生し、道路は最大で市道25か所が通行止となりました。被災箇所の復旧には順次対応していきます。また、菊川市から大雨により大規模な断水が発生した静岡市へ、協定に基づき9月25日から30日までの6日間、応急給水車1台・職員2名を派遣し、応急給水を実施しました。</p>
5	菊川地域の広い範囲で断水および水圧低下が発生【5月】	<p>西方地区内の水道管の破損により、5月20日から23日にかけて菊川地域の広い範囲で断水および水圧低下が発生しました。市民の皆さんには大変ご迷惑をおかけしました。断水および水圧低下の原因となった箇所周辺は、今年度中に更新工事を実施します。また、水道管の更新計画の見直しを前倒しし、今年度から着手します。</p>



令和4年「菊川市10大ニュース」

順位	出来事	内容
6	茶産地・菊川の広大な茶畑を舞台に「茶畑の中心で愛を叫ぶ」初開催【10月】	<p>10月2日、菊川中央公園で家族やまちへの愛、自分の夢などを叫ぶイベント「茶畑の中心で愛を叫ぶ（菊川チャパチュー）」を初開催。高い青空と清々しい緑の茶畑に囲まれて、茶娘さんや菊川警察署員、ろうあ者と手話通訳者のグループ、菊川ご当地アイドル、子どもたちなどたくさんの方々が、心の中にある感謝の気持ちや大好きな思いを大きな声で叫びました。参加者から来年の開催を期待する声も多く寄せられ、温かな空気に包まれ無事幕を閉じました。</p>
7	上倉沢の千榎棚田が国の『つなぐ棚田遺産～ふるさとの誇りを未来へ～』に選定【2月】	<p>農林水産省はこれまで、『日本の棚田百選』として、国内134地区の棚田を選定し、棚田の持つ多面的機能の維持・保全を図ってきました。令和元年度には棚田地域振興法が施行され棚田地域の振興に向けた取り組みが広がっていることから、2月14日にポスト棚田百選として『つなぐ棚田遺産～ふるさとの誇りを未来へ～』の選定が行われ、その一つに菊川市上倉沢の『千榎棚田』が選ばれました。</p>
8	ひと・まち・くらしの元気を応援「菊川産業祭2022」が3年ぶりに開催【11月】	<p>「菊川産業祭2022」が11月13日、文化会館アエルで3年ぶりに開催。多くの来場者と活気ある出展やステージで賑わいました。出展ブースにはおよそ60の企業や団体による販売や体験コーナーが並び、ミニ茶娘による「ちゃこちゃん音頭」や、地元チームによるよさこいなど14団体が、迫力あるステージを披露。また、市出身お笑い芸人の「スバイシーガーク」によるコントが上演されました。その他、ミニ四駆の体験コーナーや、鉄道模型の展示コーナーなどが設けられ多くの親子連れで賑わいました。</p>
9	全国からバイク愛好家が菊川に集結「パニガールレMTG」開催【11月】	<p>イタリアのバイクメーカー「ドゥカティ社」のスポーツバイク「パニガールレ」のオーナーなどによる交流会「パニガールレMTG」が11月6日、文化会館アエル駐車場で開催されました。バイク愛好家が北海道や四国、九州など全国から自慢の愛車に乗って集まり、パニガールレおよそ170台のほか、およそ500台のバイクが会場に集まりました。これだけの数が一堂に集まるのは、世界的にも珍しいそうです。</p>
10	田んぼアート実行委員会が「ふじのくに美しく品格のある居づくり連合奨励賞」を受賞【5月】	<p>田んぼアートを通して農業の魅力や地域の思いを未来に伝え、地域の活性化に寄与している点が評価され、田んぼアート実行委員会が「ふじのくに美しく品格のある居づくり連合奨励賞」を受賞しました。5月15日、田んぼアート菊川2022お田植祭の閉会式で、中遠農林事務所の佐藤欣久所長から表彰状と記念のトロフィーが、田んぼアート実行委員会の池田正会長と大橋晴治事務局長へ手渡されました。</p>

資料 2

菊川市長定例記者会見【令和4年12月14日】

小笠高生が市内農産物を使って考案した！ 新商品レシピのビジネスマッチングを開催します

担当：建設経済部農林課農業振興係（TEL 0537-35-0938）

1 主旨・目的

新型コロナウイルス感染症により売上が低迷している農家を支援するため、市内農産物を使った新商品レシピ開発を、市・菊川市農業振興会・県立小笠高等学校が協力して進めています。今回、開発したレシピを商品化につなげるため、市内飲食業者等とのビジネスマッチングを行います。

2 概要

- (1) 日 時 令和4年12月22日（木）13時30分～15時00分
- (2) 会 場 静岡県立小笠高等学校 至誠会館会議室及び食品棟
- (3) 参加者 菊川市商工会会員等の飲食店等食品製造関係者、菊川市
- (4) 内 容 新商品レシピのプレゼン、試食及び意見交換

【発表者】静岡県立小笠高等学校課題研究（食文化系）受講生 33 名

【プレゼンメニュー】

- ①「菊川トマトカレードリア」 ②「メン茶カツ」
- ③メキャベツメニュー3種（外メソカツ、キャベツごはん、ホム-0-）
- ④「Tea Farm Bread」 ⑤「トルティー（tea）ヤ」

3 経過

新商品レシピの開発を進めたのは、小笠高校の食品製造演習受講生 34 名、課題研究（食文化系）受講生 33 名、食品加工部生徒 20 名。夏休みのメニュー検討課題から始まり、数多くの試作を繰り返し、他地域のご当地メニューを調べたり、「小さな収穫祭」やオープンスクールでアンケートをとったりして、今回の新商品レシピをまとめました。今回は、課題研究（食文化系）受講生 33 名が代表してレシピを発表します。ぜひ、高校生の創意工夫が詰まった新商品レシピをご覧ください。

4 問い合わせ

菊川市農業振興会事務局（菊川市農林課農業振興係）
TEL 0537-35-0938



【メンチカツの試食配布・アンケート】



【食べてみたいカレーの投票実施】

資料 3

菊川市長定例記者会見【令和4年12月14日】

市職員有志がクリスマスに合わせた仮装でごみ拾い！ 「Gommy Hiroimas Kikugawa2022」を実施します

担当：生活環境部環境推進課環境推進係（TEL 0537-35-0916）

1 主旨・目的

クリスマスとごみ拾いを組み合わせ、楽しくごみ拾いを行い、まちの環境美化につなげようと、環境推進課の呼びかけに応じた市職員有志で実施します。クリスマスに合わせた仮装をしてごみ拾いを行うことで、市民の皆さんにも環境美化をPRします。

イベント名はメリークリスマスをもじり、ゴミーヒロイマス（ごみ拾います）とし、ごみ拾い＝嫌なことではなく、ごみ拾い＝楽しくやれることにシフトチェンジしていくことを目指します。

2 概要

- (1)日 時 12月23日（金） 午前7時30分～8時
- (2)会 場 市役所周辺（経路図参照）
- (3)参加者 市職員有志
- (4)内 容 市職員有志がクリスマスに合わせた仮装をして市役所周辺のごみ拾いを行います。また、看板等の表示を作成し市民にもPRをします。

3 経過

環境推進課では、「ごみ拾い＝嫌なこと・めんどくさいこと」から、「ごみ拾い＝楽しくみんなでできること」にシフトチェンジしたいと考え、10月31日のハロウィーンに合わせた仮装でのごみ拾いイベント「Trick or Trash Kikugawa 2022」を実施しました。

今回は第2弾として、クリスマスに合わせたごみ拾いイベントを企画し、前回より規模を拡大し、市職員に広く参加を呼び掛けています。

また、前回実施したハロウィーンごみ拾いに賛同した御前崎市や、市内自治会等でも取り組みが広がろうとしています。

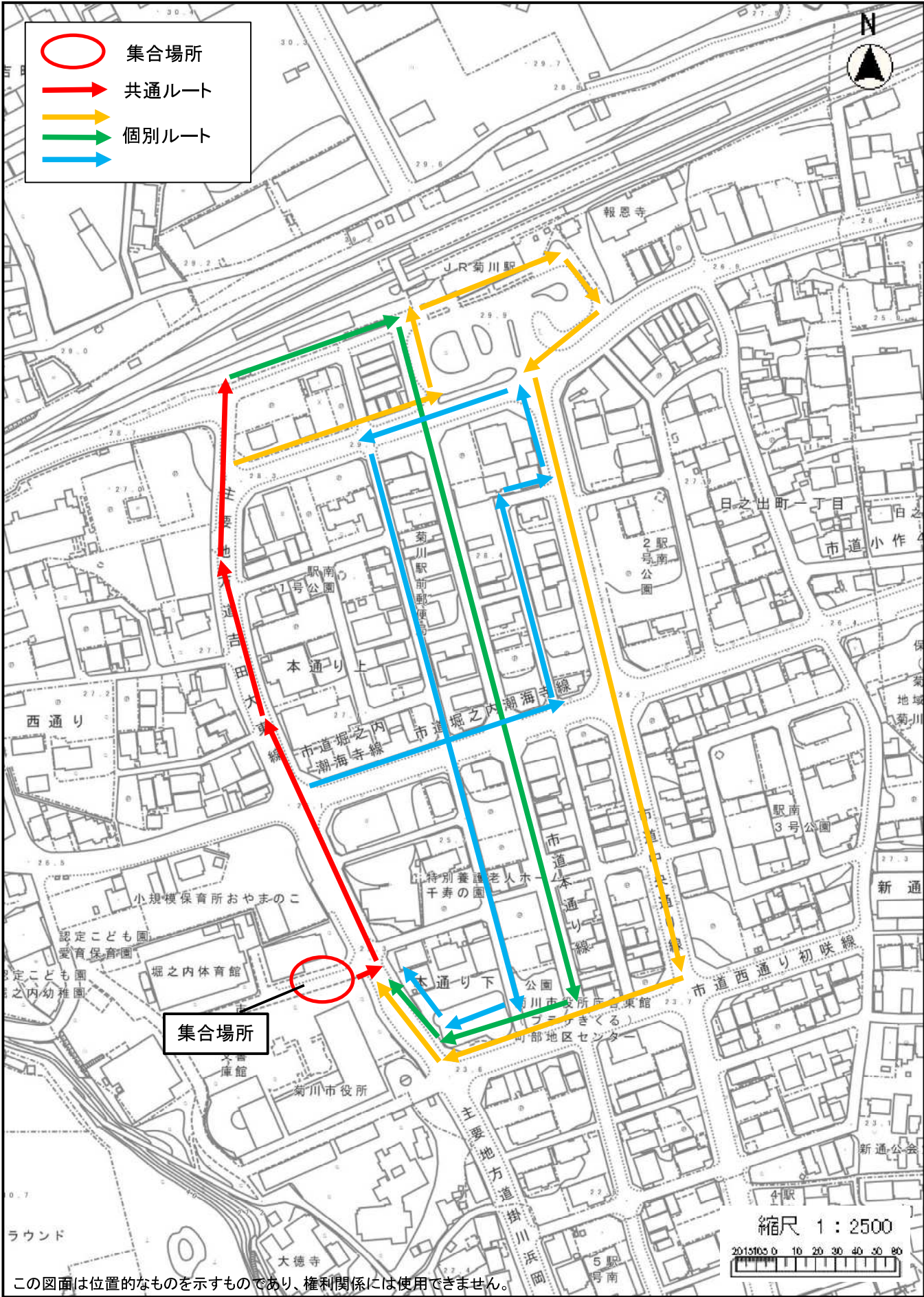
4 主催者

環境推進課環境推進係（担当：松本）
TEL：0537-35-0916



【ハロウィーンに合わせたゴミ拾い】

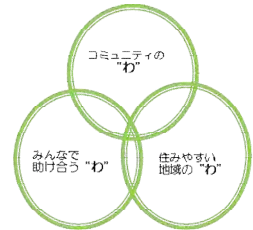
Gommy Hiroimas (ゴミーヒロイマス) Kikugawa 2022 ごみ拾い経路図



この図面は位置的なものを示すものであり、権利関係には使用できません。

菊川市情報発信資料

情報提供日：令和4年12月14日
問い合わせ：教育文化部 社会教育課
社会教育係 (0537-73-1114)
送信者：菊川市営業戦略課 (0537-35-0924)



令和5年菊川市はたちの集いを開催します

1 目的

令和4年4月1日の民法改正により成年年齢が20歳から18歳に引き下げられました。菊川市では令和5年1月から、成人式を「はたちの集い」と名を改め、これまで通り20歳を対象に式典を行います。

本年度は感染症対策を行った上で、午前の1部制による開催を計画しています。

2 概要

(1) 日時 令和5年1月8日(日)

(2) 会場 菊川文化会館アエル 大ホール (菊川市本所 2488-2)

(3) 対象者 約470名 (令和4年11月24日現在 外国籍の方を含む)
平成14年4月2日～平成15年4月1日生まれで、以下の方

- ・令和4年10月1日時点で菊川市に住民登録がある人
- ・現在市外在住で、過去に菊川市に在住、在学し、菊川市はたちの集いへの出席を希望する人

(4) 日程

受付	9:15～9:45	
オリエンテーション	9:50～	(式典の流れ、注意事項説明)
式典	10:00～	(国歌静聴・式辞・代表者決意発表・記念品贈呈・来賓祝辞・来賓紹介)
アトラクション	10:35～	(お祝いメッセージ動画上映・演奏)

※式典の様子は後日動画で配信します。

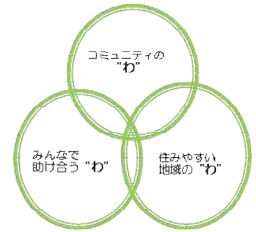
(5) その他

- ・会場への入場は原則として本人のみとなります。
- ・感染症の状況により内容を変更する場合があります。
菊川市ホームページで最新の情報をご確認ください。

(6) 主催者 菊川市・菊川市教育委員会 (TEL0537-73-1114)
※開催当日の連絡先 菊川文化会館アエル (0537-35-1515)

菊川市情報発信資料

情報提供日：令和4年12月14日
問い合わせ：教育文化部社会教育課
文化振興係（0537-73-1137）
送信者：営業戦略課（0537-35-0924）



(件名) **考古学でスイーツ！？**

土器片形クッキー “ドッキー” をつくろう！

1 主旨・目的

菊川市内には多くの遺跡があり、なかでも最も多く発掘されるのは土器です。
その土器を当時の人と同じように作るのはとても大変なので、土器作りをクッキーづくりに置き換えて、美味しく楽しく古代を体験してもらいます。

2 概要

- (1) 日時 令和5年1月28日（土）午前10時 ～ 正午
- (2) 会場 六郷地区センター 調理室（菊川市本所 2406）
- (3) 対象 菊川市内在住・在学の小学4～6年生とその保護者
- (4) 定員 6組12名（1組2名・必ず保護者と参加）
（3名以上は参加のみで体験不可）
- (5) 募集期間 令和4年12月15日（木）午前9時～12月26日（月）午後4時
※先着順ではありません。申込者多数の場合は抽選。
- (6) 申込方法 電子申請
- (7) 抽選結果 結果をご自宅に郵送します。
- (8) 講師 ヤミラ 先生（おかしあそび作家）
- (9) 主催者 菊川市教育委員会社会教育課 文化振興係（0537-73-1137）

土器 を **お菓子** に

置き換えて 体験してみよう!

食べられます

食べられません

※画像はイメージです

考古学でスイーツ!?

土器片形クッキー ドッキーをつくろう!

日時 令和5年1月28日(土)
午前10時~12時

会場 六郷地区センター 調理室
(菊川市本所2406)

対象 小学4~6年生とその保護者
(菊川市内在住・在学に限ります)

申込方法 電子申請
申し込みはこちらから



講師 ヤミラ先生
(おかしあそび作家)

参加費 無料



■■ 食物アレルギーの有無を事前にお知らせください (小麦・乳製品・卵・ナッツほか) ■■

主催 菊川市教育委員会

令和5年

1月28日

(土)

午前10時～

考古学でスイーツ!?

ドッキーをつくろう!

土器作りをクッキー作りに置き換えて体験してみよう

ドッキー=土器(どき)+クッキー

当時の人と同じことをやってみるのは本当にやるとすごく大変なので、お菓자에置き換え体験して、当時のことをもっと深く知ろう。

会場 六郷地区センター 調理室(菊川市本所2406)

対象 菊川市内在住・在学の小学4～6年生とその保護者

定員 6組12名(1組2名・必ず保護者と参加)
(3名以上は参加のみで体験不可)

募集期間 12月15日(木)午前9時～26日(月)午後4時まで
※先着順ではありません。申込者多数の場合は抽選。

申込方法 電子申請(右のQRコードから)



抽選結果 申込締切後に抽選を行います。結果はご自宅へ郵送します。

問合せ先 菊川市埋蔵文化財センター ときどき(平日8:15～17:00)
Tel 0537-73-1137



- 食物アレルギーの有無を事前にお知らせください(小麦・乳製品・卵・ナッツほか)。
- 完成したお菓子はお持ち帰りになります。
- 参加時はマスクの着用など、新型コロナウイルス感染症防止対策にご協力をお願いします。当施設ではアルコール消毒などを用意し、安全に講座を開催できるよう対策しております。
- 応募されたご本人さま以外の参加はお断りいたします。
- 天候や交通機関の運行状況およびその他の事情により、講座が中止、変更になる場合がございます。予めご了承ください。
- お伺いした個人情報は、当講座運営のための目的以外には使用いたしません。

講師 ヤミラ先生(おかしあそび作家)
「おかし」を使って、難しいものと人をやわらかくつなぎます

【プロフィール】

2010年 慶應義塾大学大学院修士課程(史学)修了

2010年～ 慶應義塾大学矢上文化財調査室・北杜市教育委員会等で、
2011年 遺跡の発掘調査・研究業務を行う

2012年～ 展示制作会社にてコンテンツ編集・企画業務に従事

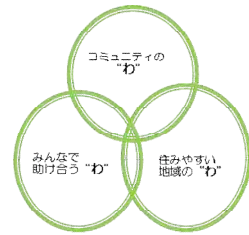
2013年～ 仕事のかたわら「お菓子作り考古学者」を名乗り、遺跡の出土遺物を活用したお菓子作りWSや商品企画、地域コンテンツ提案等を行う

※現在は、より気軽にポップな活動を目指して「おかしあそび作家」を名乗る



菊川市情報発信資料

情報提供日：令和4年12月14日
問い合わせ：教育文化部 図書館 図書2係
小笠図書館（Tel：0537-73-1132）
送信者：菊川市営業戦略課（0537-35-0924）



(件名)

『新春 福BOOK』を実施します

1 概要（主旨・目的など）

新年の始まりに普段読まないジャンルの本にもチャレンジしてもらうために、テーマに沿った本を2冊ずつ選び、本の表紙が見えないように包装した『福BOOK』の貸出しを行います。包装を開けるまでどんな本が入っているかはわかりません。

2 内容・詳細

- (1) 日時 令和5年1月4日（水）10時00分～
※無くなり次第終了します。
- (2) 会場 小笠図書館 特別展示コーナー
- (3) 対象者 一般の方、小学校高学年から中高生の方
- (4) 内容 テーマごとに選んだ本2冊を包装し、「福BOOK」として貸出しを行います。図書館職員が選書した一般向け45袋、菊川市子ども司書が選書した小学校高学年から中高生向け20袋を用意し、無くなり次第終了します。

【前年度実施状況（令和4年1月）】



特別展示コーナー位置（入口南側）



福BOOK

- (5) 主催者 小笠図書館（Tel0537-73-1132） 担当：平出